

比表面積・細孔分布計

【設置目的】

放射性廃棄物処分に用いるバリア材（セメント、ベントナイト）や周辺岩盤の放射性核種吸着特性を評価するために、吸着特性の基本的パラメータである比表面積や細孔分布を求める目的としている。

【主な仕様】

比表面積 $0.5\text{m}^2/\text{g}$ 以上 (N_2 使用の場合)、 $0.001\text{m}^2/\text{g}$ 以上 (Kr)

細孔分布 半径 $0.15\sim 100\text{nm}$

【設置場所・時期】

泊江地区、平成17年3月

